

Hip Joint news

(公財) 日本股関節研究振興財団会報

URL <http://www.kokansetu.or.jp>

E-mail info@kokansetu.or.jp

第7号 平成30年 1月

発行 公益財団法人
日本股関節研究振興財団
〒154-0011

東京都世田谷区上馬 1-13-11

電話 03-3421-6552

FAX 03-3421-6716

創立30周年を記念して

公益財団法人日本股関節研究振興財団

理事長

別府 諸兄



故伊丹康人は東京慈恵会医科大学整形外科主任教授として「股関節研究会」を昭和四十九年に発足させ、昭和四十九年～五十八年(第一回～十回)まで会長を担当し、その後の日本股関節学会の設立に尽力しました。

財団法人日本股関節研究振興財団は、昭和六十二年に創立しました日本唯一の股関節を冠する財団法人です。

当財団は故伊丹康人が「股関節疾患で苦しんでいる方々のために、その進行予防と治療の研究開発の推進に一生を捧げたい」と考え、自分が住んでいた住居の一つを売却してその費用にあてました。昭和六十二年二月に厚生労働省より公益法人として認可され、財団法人日本股関節研究振興財団が設立され、平成二十三年十二月に内閣府より公益財団法人として認定されました。また、平成二十四年七月には内閣府より税額控除団体としても認定されました。

創立以来主に、股関節に関する研究を奨励することにより、学術及び研究技術の振興を図る研究助成を行ってまいりました。また、市民向けの股関節、人工股関節及び運動器に関する普及啓発を促進し、股関節を中心とする運動器の健康寿命の延伸を図り、国民の公衆衛生の向上及び健康と福祉の増進に寄与することを目的として行

研修助成(トラベリングフェローシップ)を行い、充実した研修を行うことができました。また、この間、年に一回股関節研究者向けに二十八回の股関節研究セミナーを開催しております。一般の方々向けには、股関節の知識普及と啓発のため「股関節市民フォーラム」を定期的に開催しており、現在第十八回を迎えます。その基本は「いつまでも元気で歩くために」であり、股関節疾患に対する運動の効用を中心に、運動器の健康維持に焦点をあてたフォーラムであります。

創立以来三十年間にわたり、多くの先生方並びに関係各社、そして、多くの患者様やサポーター会員の皆様のご支援を賜り運営してまいりました。

平成二十八年末に、創設者である伊丹康人名誉理事長が亡くなりましたが、当財団は、より一層の努力を重ね股関節研究者の育成並びに、運動器健康寿命延伸の普及啓発のため邁進していく所存であります。

是非、今後ともご支援賜りたく宜しくお願いたします。

平成29年度股関節助成金及び、海外研修助成交付者決定

企業様からのご寄附と皆様からの「股関節らくらく募金」は、
下記の助成金に使用されました。温かいご支援に、感謝いたします。



平成 29 年度股関節研究助成金交付者 3 名 (左) 及び、股関節海外研修助成交付者 3 名 (右)

股関節研究助成研究課題と交付者名簿

「Micro-engineering を併用した血管付人工骨による股関節巨大骨欠損の再建」	京都大学	河井利之先生	70万円
「先天性股関節脱臼の病態解析による関節メカニカルストレス応答機構の分子生物学的解析」	岐阜大学	河村真吾先生	70万円
「人工股関節置換手術後のゴルフが下肢筋力及びQOLの評価に及ぼす影響」	清心会藤沢病院	石井紀夫先生	70万円

股関節海外研修助成交付者名簿

神戸大学	林 申也先生	35万円
広島大学	庄司剛士先生	35万円
船橋整形外科病院	田巻達也先生	35万円

第28回 股関節研究セミナー 開催

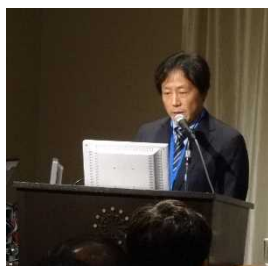
去る平成 29 年 10 月 20 日 (金)、京王プラザホテル 3F グレース (股関節学会第 7 会場) にて第 28 回股関節研究セミナーが、開催されました (17:30~19:40)。平成 26 年度股関節助成金交付者による研究成果報告、平成 28・29 年度股関節海外研修助成交付者による研修報告、及び、平成 29 年度股関節助成金・股関節海外研修助成の交付式が行われ、非常に内容の濃いセミナーとなりました。

平成 26 年度股関節研究助成金交付者による研究成果報告

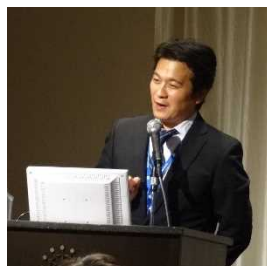
- 報告 1) 高知大学 岡上裕介先生
「筋電計による小殿筋の動的な質的筋活動評価と選択的筋力強化方法の検討」
- 報告 2) 九州大学 本村悟朗先生
「骨壊死境界域における応力解析～骨頭圧潰メカニズムの解明および予防法の開発を目的とした基礎的研究～」
- 報告 3) 徳島大学 後東知宏先生
「寛骨臼回転骨切り術前後における血行動態の解析」
- 報告 4) 順天堂大学 坂本優子先生
「人工股関節全置換術後早期の患者立脚型評価改善に影響をあたえる因子の検討」



岡上裕介先生



本村悟朗先生



後東知宏先生



坂本優子先生

平成 28年度股関節海外研修助成による研修報告

1) University of California,
San Francisco

山形大学 高窪祐弥先生



2) University of Utah

北里大学 福島健介先生



3) Stanford University

九州大学 本村悟朗先生



平成 29年度股関節海外研修助成による研修報告

1) Duke University

神戸大学 林 申也先生



2) Boston Children's Hospital

広島大学 庄司剛士先生



3) Hospital for Special Surgery

紺整会船橋整形外科 田巻達也先生



第 18回股関節市民フォーラムご報告

平成 29 年 11 月 25 日、千葉 京葉銀行文化プラザ 6F にて、第 18 回股関節市民フォーラムを開催し下記の 3 つの講演が行われ、来場者は約 150 名盛況の内終了いたしました。

①「股関節疾患の取り組み方」

講師 白土英明先生 医療法人社団 紺整会 船橋整形外科病院 副院長

②「股関節が不安でも身体は動きたがっている、体操しましょう！」

講師 太藻ゆみこ氏 メディカルフィットネス研究所代表・健康運動指導士

③「健康の源は運動にあり！」

講師 田島文博先生 和歌山県立医科大学リハビリテーション科 教授

第 1 講演では、当財団の理事でもある白土英明先生が THA（全人工股関節置換術）後のスポーツに言及され、大変好評をいただきました。現在は人工股関節術後でも、推奨されるスポーツであれば行える、という希望がもてる内容でありました。

第 2 講演の実技では、当財団の実技指導者でもある太藻ゆみこ氏が、「身体を支える力こぶ」をテーマに運動器の体操を楽しく参加者の皆様と行いました。

最後の第 3 講演では、リハビリテーションの権威であり、和歌山県立医科大学リハビリテーション科教授田島文博先生が、健康への積極的な運動療法の活用と効能を様々な視点から解説されました。

非常に、刺激的な講演で、特に「安静は麻薬です。」・「質より量」といった考え方の下、積極的に運動療法を様々な場面で導入し、良い結果を残していることに、参加者の皆様は大変感銘を受けている様子でした。健康への運動の重要性を再認識する講演となりました。

また、この度の股関節市民フォーラムでは、協賛企業によるプレゼンとブースを設け、より参加者の皆様に楽しんでいただけるフォーラムとなり、大変盛況でした。この度ご支援いただきました協賛企業の皆様には、深謝いたします。



田島文博先生

2018年2月中旬発行予定

股関節関連書籍のご紹介コーナー

「人工股関節の手術を受けた人が読みたい本」

人工股関節の手術後に関する疑問・質問を幅広く網羅し、イラストと専門家(有名大学教授・医師・健康運動指導士)のわかり易い解説で、大変読みやすい内容です。



～本書目次～

- 1、人工股関節の手術後の疑問点についてお答えします
- 2、人工股関節の手術後の脱臼についての疑問にお答えします
- 3、人工股関節の手術後の生活の質(クオリティ・オブ・ライフ)について
- 4、人工股関節の手術後の自立を目指した体操の仕方をお教えます
- 5、あなたの質問にお答えします
-人工股関節のQ&A-
- 6、人工股関節の手術を受けた方たちの声
- 7、たいせつなあなたの人工股関節手術の記録



定価1,000円(税別)

ISBN 978-4-9908815-2-8

監修 別府諸兄

編集 公益財団法人日本股関節研究振興財団

発行・お問合せ先 メディカルフィットネス研究所

所在地 〒157-0076 東京都世田谷区岡本 3-6-13

お問合せ・予約注文

TEL/FAX 03-3416-4366

E-mail medfit@hs.catv.ne.jp

役員名簿

理事長 別府諸兄 (聖マリアンナ医科大学名誉教授)

専務理事 泉田良一 (江戸川病院 慶友人工関節センター長)

飯田寛和 (関西医科大学総合医療センター 人工関節センター長・理事長特命教授)

岩本幸英 (九州労災病院 院長)

大久保康一 (藤崎病院 副院長・整形外科部長)

白土英明 (船橋整形外科病院 副院長)

清家輝文 (編集工房ソシエタス 代表)

帖佐悦男 (宮崎大学 教授)

冨森浩二 (帝人ファーマ(株)在宅医療事業本部 担当部長)

内藤正俊 (福岡山王病院 病院長)

中島義雄 (ナカシマホールディングス 常務取締役)

樋口富士男 (柳川リハビリテーション病院 病院長)

安永裕司 (広島県立障害者リハビリテーションセンター) 所長

監事 東郷良尚 (公財)日本ユニセフ協会副会長)

下西惇夫 (元帝人(株) 事業管理部長)

一青勝雄 (順天堂大学医学部整形外科学講座客員教授)

評議員 秋山治彦 (岐阜大学 教授)

石井千恵 (清心会藤沢病院 企画調査室長)

大谷卓也 (東京慈恵会医科大学 教授)

大野誠 (日本体育大学大学院 教授)

黒田龍彦 (旭化成(株)ヘルスケア研究開発センター)

谷真人 (日比谷見附法律事務所 弁護士)

富田直秀 (京都大学 教授)

別府裕美子 (メディカルフィットネス研究所 代表)

本間生夫 (東京有明医療大学 学長)

間島直彦 (愛媛大学 教授)

山本謙吾 (東京医科大学 教授)

米倉芳枝 (前滋賀天産物研究所監査役)

(平成30年1月現在) (敬称略・五十音順)